

豊かな森林を未来にのこそう

もりのかぜ だ・よ・り

第30号

認定非営利活動法人 森林の風
会長 瀧口邦夫 / 平成29年10月発行



「安全作業とマナーとルールを守る」を基本に水源の森を整備します

第30号 ラインナップ



- ・ 認定NPO法人 森林の風会長 瀧口邦夫 あいさつ _____ ②
- ・ 「育成講座に思うこと」 蒲田 博 _____ ③
- ・ 報告！2017まちのきこり人育成講座 _____ ③
- ・ おしらせ 2017まちのきこり人育成講座レベルアップ研修会 _____ ④
- ・ おしらせ 森の風に強力な仲間！／企業の森 NEWS _____ ④
- ・ 森林の風とので会い 小島 慎平 _____ ⑤
- ・ 樹と木の交差点「森と人の環」／現在の森林の風状況 _____ ⑥
- * 新会員 伊藤さんの入会が理事会で承認されました _____ ③

森林施業 認定NPO法人

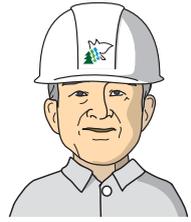


連絡先／〒512-0933 三重県四日市市三滝台4丁目15-7 TEL059-321-7719 携帯電話090-9663-4088
事業所／

<http://www.morinokaze.info> *詳しくは、ホームページまたは上記まで問合せください。

13年目に思う

認定NPO邦人 森林の風 会長 瀧口 邦夫



森林の風も13年目に入りました。10人からスタートし、入会、退会などありましたが現在30名を超えました。安全な活動、マナー、ルールを守り森林保全活動を進め活動の趣旨や目的を変えないことが、信頼を得ることになったと自負しています。地球温暖化の影響？で異常気象による災害が多発し、放置山林を整備することの緊急性を感じています。各会員が得意分野で会の企画運営に協力し安定してきましたが、技術及び知識の習得には終わりはありません。自己満足しないで、コミュニケーションを中心に、常に初心に戻り、柔軟な姿勢で学びましょう。新しい気持ちで再スタートです。

育成講座に思うこと 2017.8.14 蒲田 博



「まちのきこり人育成講座」は森林の風が発足した翌年度から今年度まで毎年開催されています。

講座をはじめた初期の頃は、一般の参加の人は少なく(数人程度)、主として会員の勉強・技術力向上の場として活用されていました。

会員の中には長野県のKOA島崎森林塾の通年コースを受講した瀧口さん、大河内さん、井伊さん(当時神戸市在住)がいて、その他、鈴鹿森林組合のグリーンワーク研修会参加の(故)奥田元会長など、また、郡上八幡ウッズマンワークショップの^{アイ}ターンミーティング、速水林業森林塾を受講した人たちがいて林業の基礎を修得しており、それぞれの人が講師・指導者になり運営されてきました。

講座を開講して3年ほどたった頃、最初に編集された冊子「水源の森プログラム 光土水風」を改定することになり、活動で得た知識、経験等をふまえ会員が分担して各項目を担当し執筆することになりました。私も担当した項目を書くにあたり、内容を十分理解した上で林業初心者にも解りやすいように記述するため、いろいろな文献、参考書などで勉強しました。やはり、見たり聞いたりしただけではなんとなく解っていても、いざ書くととなかなか労力がいました。しかし、おかげさまで自分の担当した項目は自信をもって説明できるようになったことは大きな収穫でした。今後も続く育成講座で講師を担当される会員の方々が、講座を通して経験した上記冊子などない新しい知識・技術のノウハウをまとめて刊行するのも意義のあることではないかと、今、思っています。



報告! Report

2017年度 まちのきこり人育成講座
レベルアップ研修

上林 光伸



9月9日の午後3時間、10日の午前3時間の二日間にて、今年度第1回目のレベルアップ研修を開催しました。

講師は、昨年度も大径木伐採でお世話になった、森造舎の川島潤一さんです。

初日は、鉋、造林鎌を中心に「砥ぎの基本」を指導していただきました。砥ぎ実習では、20分間と時間を定めて砥ぎ、出来栄を

を確認しました。その後、鉋、造林鎌の使い方について解説実践を行い、造林鎌については意外と利用範囲が広く安全であることを習得しました。

残り時間には、刈払機の安全な使い方と刃についてご指導いただきました。

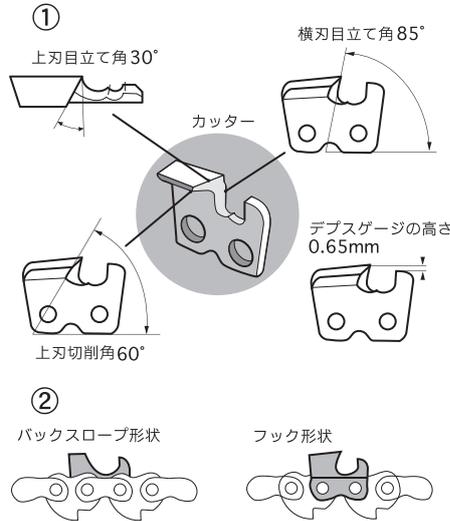
二日目は、1時間ほどの座学で、昨日の振り返りと、チェーンソーの目立ての基本事項について講義いただきました。

ポイント①：ソーチェーンを上から見る。目立角30°と長さの確認。

ポイント②：ソーチェーンを横から見る。フック型ORバックスロープ型の確認。

上記、ポイントを確認後、それぞれの修正をするというものでした。

その後、各自のチェーンソーにてソーチェーンの目立て実習を行いました。座学でのポイントを確認し、フック型、バックスロープ型の修正を行い、目立て角30°と刃の長さが均一に成るように目立てを



行いました。刃の長さをそろえることはソーチェーンの切れ味に大きく影響するので、十分に時間をかけて丁寧に目立を行いました。間違いなく、今までとは一味違った切れ味になったと実感しました。

ちなみに、普段から、上記のことに気をつけていれば、短時間の目立てで十分な仕上がりが期待できます。日々のメンテナンスがとても重要です



森林の風の
♪新入会員さん♪



伊藤 辰哉

「森林の風の魅力に
取りつかれて」

仲間入り1年生です。山好きで共通点が無いままに入会した不届きものです。しかし先輩の教えもありすっかり成長した気分です。木登り枝打ちが楽しいです。日々未体験ゾーンの中でもがいている自分が楽しくてたまらない。

きこり作業は大変です。チェーンソーを持ち山道を登り不要な樹木を伐採する。デモ気持ち良い汗が出ます。山では伐採後に空間が少し出来て空気が流れが大きくなった気がします。日常の生活では味わえない樹木伐採体験、倒れる瞬間は少し恐怖を感じるほど緊張するが爽快感もたまらないほど感じます。植樹や山道の整備、この一帯は俺が整地したと自己満足の頂点にいる気分です。不満なのは平均年齢が少し高い事と服装が(ださい)いや失礼これは私の事でした。とにかく作業予定日は気分爽快に家族を捨てまなびの森に出発進行です。ただ作業をするだけでなく草刈り刃の研磨、チェーンソーの整備といった細かな技術の習得が出来るのも魅力に取りつかれた原因と感じます。

いろんな職業の仲間が集まり私に手ほどきしてくれます。第2の職業として自分を磨くいい環境の場が魅力です。

お知らせ

Notice

2017まちなきのこり人育成講座レベルアップ研修会

2017年度のレベルアップ講習会の講師が決まりました。第1回は、9月9日から10日で終了しましたが、森林の季節はこれからです。森林の風会員及び活動にご協力下さる方を中心とした勉強会となります。

日本の林業界を背負うリーダー的な方々です。是非日程調整をしてご参加ください。

 参加
募集

《第2回》 1日目「丸太組を中心に」 2日目「たて引き製材を中心に」



■日時 12月2日(土) 11:00~15:00

■日時 12月3日(日) 9:00~12:00

■講師 梶谷 哲也 氏

レベルアップ研修会の専属講師。今年で4年連続での梶谷さんを講師にお願いしました。チェーンソーアート、特殊伐採等で全国的に有名な方です。

今年は、チェーンソーを使った造材、製材を講習していただきます。ログハウス風の木組みをどのように作っていくのか、チェーンソーによるたて引き製材はどうするのか、なかなか高度な研修となりそうです。

《第3回》 「疲れた身体のメンテナンス」



■日時：1月14日(日) 9:00 ~ 11:30

■講師：NTN専属のスポーツトレーナー 辻 友寛 氏

日々の施業で疲れた身体をセルフコントロール。肩が痛い、腰が痛い、皆さんいろいろな身体の悩みをお持ちではないでしょうか？ プロのトレーナーが理論に基づく詳しい解説と、ストレッチ等の実践を教えてください。身体の悩みのある方、ぜひご参加下さい。

《第4回》 「川島さんのフィールド見学」



■日時 2月10日(土)~ 2月11日(日)

■講師 川島 潤一 氏

山の赤ひげ先生こと島崎洋路先生の愛弟子としてKOA森林塾で長く講師を務められてきました。森造舎の運営のかたわら長野県の林業指導の講師として活躍されています。レベルアップ研修会も3年連続で努めていただき、今年度も第1回(砥ぎ)を担当していただきました。今回は、川島さんの地元を訪れ、森造りが20年目に入った森林の見学とアカマツ、トドマツの伐倒を体験したいと思います。

※この他にも、元速見林業社員で、現在、岐阜県加子母村にて自伐林家を営んでいる若手林業家の安江氏による「自伐林家としてのノウハウ(仮称)」等々計画中です。乞うご期待。

◆「2018まちなきのこり人育成講座」も、例年どおり、4月から開講します。詳しくは、次号(新年号)にて発表します。

“森林の風”に強力な仲間誕生！ 活発な活動支援をします。



トラック

3m迄の材を運びます



ワンボックスカー

イベント資材の運搬はお任せ



勉強コーナー

森林の勉強コーナーも充実しました。活動参加者への貸し出し図書も増えています。今回、林災防の林業CDもいつでも見るように設定。新しい仲間を誘って、知識アップをしましょう。エアコンも付いてます



木の見本



貸し出し図書



企業の森 NEWS

■「ホンダの森」がスタートしました

活動内容	亀山市関町坂下地内 (2.25ha)
契約期間	平成29年4月1日～平成34年3月31日
活動内容	植栽・除伐・間伐散策路等整備

■「コメダの森」がスタートしました

活動内容	三重郡菰野町千草地内 (6.00ha)
契約期間	平成29年10月1日～平成34年3月31日
活動内容	植栽・除伐・間伐散策路等整備

■「JAバンクの森・菰野」がスタートします

活動内容	三重郡菰野町千草地内 (1,00ha)
契約期間	平成29年11月1日～平成34年3月31日
活動内容	獣害防護柵設置 植栽・除伐・間伐散策路等整備

■「東芝の森」が終了しました

5年間の森林保全活動を終え、5,8haの森林が整備されました。延べ1100人が森林保全活動に参加しました。

“森林の風”との出会い 小島 慎平



私は以前森林組合に勤務しており、その時に森林の風と出会い、多少ではありますがかわりを持っておりました。その後森林組合を辞め、今は全く別の仕事をしております。森林から離れ、少し物足りなさを感じていたところに、活動のお話をいただきました。少し活動に参加してみたところ、いろいろなバックグラウンドを持った人たちが集まっており、それぞれの得意分野を活かしながら、うまくまとまっていると感じました。私も100年先の山づくりに微力なりとも貢献できれば、と思い入会することにいたしました。人生経験の豊富な先輩達との活動を通し、多くを学んでいきたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

トピックス！



身近な森の生活道具・地元材家具店

森と人の環 **OPEN**

清水 環

森林の風で活動を始め9年目になる今年、少し活動をお休みしています。木工作家さんによる手作りの家具や小物を売る小さな家具店を始めます。

身近な地元の木でつくった生活道具を暮らしの中に取り入れ、毎日使い続けてもらえればステキだと思っています。

「身近な森の生活道具・地元材家具店 森と人の環」をどうぞよろしくお願いいたします。



* ホームページはちかぢか立ち上がり、11月1日には菟野に実店舗を開きます。今後は、木工作家さんの木遣いを横目に「自分でも木で暮らしのものをつくったり使ったりできるかな？」と思う人が増え、そういう方々に気軽に地元の木を使ってもらえるような提供の仕方ができればいいな、とも思っています。「身近な森の生活道具・地元材家具店 森と人の環」をどうぞよろしくお願いいたします。



現在の〈森林の風〉状況

2017年8月31日現在

●取組事業総数	28
●活動フィールド	人工林 6 里山整備6 竹林 1
フィールド総計	約60ha

2017年度6月から5月の累計

●活動日数	34日
●会員延べ参加数	567人
●延べ受益者数	749人

設立来累計

●植樹数	約10,350本
------	----------

森を守り育てる活動(植木の育成・植樹)にご協力ください

寄付を募集!!



“かんぼ生命”から環境団体として100万の寄付を受けました(授賞式の写真)
この寄付は、森林再生の調査を基本とした活動に使用させていただきます。有難うございました。

寄付額	個人 1口 3,000円より 法人 1口10,000円より
-----	----------------------------------

特典	年3回発行の機関紙「もりのかぜだより」や各種案内を送付させていただきます
----	--------------------------------------

◆同封の郵便局お振込用紙をご利用ください
加入社名：特定非営利法人 森林の風
郵便振込：00830-4-159060
通信欄に、おところ・おなまえ
・ご連絡先電話番号を
ご記入ください

